



### 全校マラソンで日本一周 マラソン大会

11月1日（水）に全校でマラソン大会が行われました。天気の良い日が毎日続き、当日は、朝は少し太陽が隠れる天気でしたが、走る頃には太陽も顔を出し、汗ばむような少し暑いコンディションでした。子どもたちは元気いっぱいにそれぞれのコースを駆け抜けました。多くの保護者の皆様、地域の皆様に様々な場所で心温まる声援をいただきました。PTAの役員の皆様、見守り隊の皆様には、コースのポイントに立ち安全を確保していただきました。ありがとうございました。

今回の大会に向けて、今年度も全校で「日本1周4727km マラソンチャレンジ」を行いました。結果は5374.4kmでマラソン大会に日本1周を達成することが出来ました。今年度は、とてもよいペースで全校で走ることができ、昨年度よりもトータルで400km多く走ることができました。

一人ひとりが自分の目標に向かって走り、努力が積み重なり大きな数字となりました。

#### ○マラソンチャレンジ 10月11日～11月1日（17日間）

校庭小トラック1周100m、校庭大トラック1周200mとして計算しています



○マラソン大会 1年生 校地の周り1周0.7km 2年生 2周1.4km  
3～6年生 1.5km か 3kmを個人で選択して走りました





## 11月は「なかよし月間」です

11月はなかよし月間です。目標は「学校のみんが笑顔で楽しく勉強できるように」です。相談週間も7日からスタートし、各クラスで担任と児童との個別相談の時間が設けられました。担任とそれぞれの子どもが1対1で話すことのできる貴重な時間です。また、それぞれの学級で人権同和教育や道徳の学習を通して、仲間と共に思いを交わしながら、一人ひとりが差別やいじめ等を自分事として考え、差別やいじめを許さない塩川小を目指していきたいと思います。

11月17日は人権参観日です。今年度は、人権参観日のPTA人権講演会で、山崎福太郎先生から「僕はボクだから」という演題でお話しいたします。山崎先生は、ソチパラリンピックに日本代表として出場され、現在は菅平小・中学校の先生として活躍されている方です。希望される保護者の方と4～6年生と一緒に話を聞きますが、それぞれの子もたちが、自分について見つめなおす貴重な時間にしてほしいと思います。

## 金管バンドの塩川敬老園訪問について

11月1日の放課後、金管バンドで塩川敬老園を訪問しました。敬老園では多くの入所されている皆さんが心待ちにして出迎えてくれました。金管バンドのメンバーは、当日あったマラソン大会の疲れを全く見せずに、堂々と演奏をしました。曲目は、この1年間練習をしてきた「オーラ・リー」「ゆかいなまきば」「オブラディ・オブラダ」です。演奏をが始まると、手拍子がどんどんと増え、子どもたちは気持ちよさそうに演奏していました。

この演奏会をもって、6年生は引退となります。今年度は、音楽会、交歓演奏会等多くの場で演奏を披露してくれました。これから引継ぎとなっていきますが、たくさん入部して、演奏を盛りあげてほしいと思います。



## 避難訓練と防災体験について

11月6日に避難訓練がありました。今回は、休み時間の避難訓練で、火元も家庭科室となり、避難経路の変更が場所によって必要になるというものでした。子どもたちは、放送を聞いて、素早く移動できていましたが、全体の反省でもあったように、私語が多く、これからの課題となりました。訓練が終わった後の、クラスでの振り返りでは、なぜ私語がいけないのかという視点からもう一度それぞれの取り組みについて見直しをしました。

また、この日は丸子第6分団の皆さんに実際に体育館への放水を見せていただきました。きびきびとした動きが印象的で、子どもたちも見入っていました。消防団と消防署の違いについても説明をいただいて、自分たちの身近な人々が、町を守っていることを実感することができました。是非とも、子どもたちが将来的に自分の町を守る一人となってほしいと思いました。

4年生はこの日、防災の体験を行いました。上田市の危機管理防災課と丸子地域赤十字奉仕団の方から防災についてお話をいただき、実際に防災倉庫を見学したり、段ボールバットや炊き出しを体験したりしました。コミュニティスクールの皆さんも参加し、地域と一体となって学習ができました。防災課の方が「自分の身は自分で守る」と強調していました。避難所に行けば何とかなるのではなく、各家庭での食料などの備蓄が大切だと話された言葉に、子どもたちはうなずいていました。





## 本年度の全国学力・学習状況調査の結果 ならびにNRT・CRTテストの結果からの考察

4月に6年を対象とした「全国学力・学習状況調査」が実施され、調査結果が公表されました。本校では、調査結果をもとに振り返りを行うとともに、他学年で行ったNRTテストからの結果と共に分析を行い、系統立てた指導に結び付くようにしていきます。今後も、学校と家庭が連携して、確かな学力を育てていけますようご支援ご協力をお願い致します。

各学力調査の結果から

### 全国学力・学習状況調査【6年生】

- ・全国正答率に対して、ほとんどの項目で、上下5%未満に収まっており、国語及び算数の全体結果は、概ね全国比並みと捉えることができます。
- ・国語における「知識及び技能 (1)言葉の特徴や使い方に関する事項」については、5%以上の下回りがありました。正しい漢字への書き換えができなかったり、敬語への理解が不十分だったりしたことが要因と考えます。確かな知識の定着を目指し、日頃の基礎的な学習を大切にしていきたいと思えます。
- ・国語における「思考力、判断力、表現力等 A 話すこと・聞くこと」については、5%以上の上回りがありました。日頃から、グループ活動等で話すこと、聞くことを大切に授業を進めてきたことによると思えます。これからも対話を大切に学習を積み重ねていきます。
- ・算数の「変化と関係」については、5%以上の下回りがありました。百分率で表された割合についての理解が不十分であったことが主要因と考えます。今後、「チャレンジタイム」や「全校ドリル」を活用して学習内容の定着を図るとともに、生活との結びつけを意識した授業づくりを行っていきます。

### 標準学力検査 (NRT)【4・5年生 国語・算数】

- ・4・5年生は国語・算数いずれにおいても、全国比を上回る結果となりました。特に、国語・算数の「思考力・判断力・表現力等」は大きく上回りました。「知識及び技能」の定着を基にした「思考力、判断力、表現力等」の発揮をできていると思えます。このような結果を得ることができた要因としては、基礎・基本の定着を目的とした「チャレンジタイム」や「全校ドリル」などの時間を全校体制で行っていることや、知識や技能の活用を図る学習活動が授業の中で着実に取り入れられていることがあると思えます。
- ・これからも国語では、主題を短い文で書き表したり、文の構成を表や図で表したりして、分かりやすく整理する学習を行っていきます。算数では、具体物を用いたり、視覚的な支援を増やすほか、図や表、グラフ、関係図等、その状況に応じたツールを使って問題を整理していく学習を行っていきます。

学校では、これらの結果をもとに、さらなる授業改善をめざしていきたいと思えます。家庭におきましても、お子さんの家庭学習への取り組みを見守ったり、またよりよい生活習慣をベースとした生活をおくったりすることができるようご配慮いただきたいと思います。

